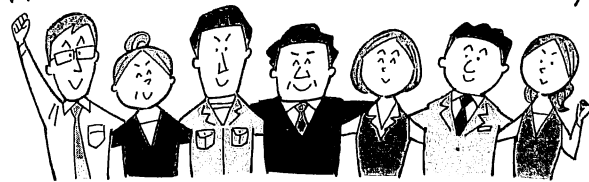


Idea 17



トータルブランド戦略こそ
小さな会社の戦法

三現主義でブランドカアップ!!



\\ 解説 //



「弱者の戦法」とは
学問でも理論でもない

「弱者の戦法」とは、資金力・従業員数・物量ではなく、知恵と工夫と労力を惜しみなく出し、ドロ臭くそれを推し進めていくことを指します。中小企業らしく地に足のついた「トータルブランド戦略」を自社・自店なりにしっかりと考え、実行していきましょう。

\\ 事例 //



リーダーシップの基本は
現場・現物・現実の「三現主義」

技術・知識や能力が非常に優秀であっても、チームワークが著しく低いと総合力はグッと低くなります。逆に、技能力は普通だがチームや組織でリーダーシップが発揮され、人をうまく使って推し進めれば総合力はグッと高くなります。

たとえば、各項目 10 点満点で考えれば、

(技術+知識+能力)×チームワーク力=総合力

A氏：(10+9+8)×2= 54 → 高技能職人型

B氏：(5+5+5)×8=120 → 組織リーダー型

リーダーシップを発揮したほうがより高いパフォーマンスとよい結果が得られます。この基本が現場・現物・現実の「三現主義」です。ブランド力とはこの現場力(社員)・現物力(商品)・現実力(市場)に商品価値を付け、他社と差別化を図り、競争力をつけるということです。難しく考えず、できることからチャレンジしましょう。